

なぜ？が芽生え、知る！を楽しむ

いしかわ SDGs教育旅行



加賀百万石の
武家文化を
巡る！



里山里海は
学び・体験の
宝庫！



持続可能な
まちづくりを
発見しよう



なぜ？が芽生え、知る！を楽しむ いしかわのSDGs教育旅行



石川県は、三方を海に囲まれた能登と雪峰白山を仰ぐ加賀という二つの特色ある地域から成り立っており、変化に富んだ表情を見せる海岸線や河川、多彩な植生を見せる山々が四季折々の影をもたらし、国内でも屈指の豊かな自然に恵まれた地域です。

様々な自然の恵みを受けながら生活してきた能登の里山里海での暮らしは、人々の知恵の結晶として世界農業遺産に認定されています。

また、石川県は藩政期(江戸時代)に花開いた加賀百万石の武家文化が今なお息づく文化立県でもあります。太平洋戦争の戦災を免れた上、大きな自然災害にも遭ったことがないことから、日本三名園のひとつ「兼六園」をはじめ、藩政期の面影をとどめた美しい街並みなど、数多くの貴重な文化財が残されているほか、優れた芸能や工芸などの伝統文化が脈々と受け継がれています。

石川県に住む人々は、先人が創り守ってきた貴重な資産を大切にしながら、時代の変化を受け入れ暮らしてきました。金沢では市内に網の目のように流れる用水が街を敵の侵入と火災から守り、その流れは現在でも暮らしに安らぎと潤いを与えています。

冬には住民が「雪吊り」で木々を雪から守り、その豪麗に誇りを持ちつつ、生活文化を維持するための努力を続けています。また、加賀や能登では九谷焼や輪島塗など我が国を代表する伝統産業があり、需要の変化や担い手の不足という課題を克服するため、現代の生活様式にあわせた商品開発に取り組み、新たな需要の開拓を試みています。

このように、石川県では「持続可能な社会」の実現に向け、自然と伝統文化を守りつつ環境の変化に応じてその魅力に磨きをかけています。石川への教育旅行に際し、未来を担う子どもたちにぜひ知ってほしい取り組み・活動の一部を、体験・学びのプログラムとしてまとめました。この石川県をフィールドに、地域に住む人々とともに、自分たちの住む地域の未来につながる「学び」を発見していただければ幸いです。

program theme

大切に守り続けた「いしかわ」の
自然と伝統文化

加賀百万石の 歴史・文化

兼六園・北前船などの歴史、
加賀友禅・九谷焼・輪島塗などの
伝統産業



KANAZAWA



KAGA



NOTO

里山里海の 暮らし・環境

昔ながらの暮らし体験や里山里海の
資源を活かした地域振興、
海洋ゴミ・放置竹林などの環境問題



この冊子のポイント

このプログラムから「何を学ぶことができるのか」を追求し、「学習のねらい」として記載しています。また、旅マエ、旅ナカ、旅アトを配慮した学習提案で、生徒自身が社会課題を自分ごととして捉えることができるよう工夫しています。



能登半島先端の地 珠洲でSDGsを学ぶ

能登半島の最先端に位置する珠州市は、2018年にSDGs未来都市に認定され、これを機に、地域と経済をつなぐことを目的とした、地元大学・国連機関・金融機関および行政による「能登SDGsラボ」を設置し、様々な活動を行っています。本プログラムでは、ラボのスタッフの協力を得ながら、日本で唯一体験できる揚浜式での塩づくりや海岸観察などの体験を通じて、その活動がどのようにSDGsに結びつき貢献しているかを学びます。



ここも注目!!

塩づくりや海岸清掃のほか、退役競走馬との海岸散歩や珪藻土を使ったオカリナづくりなど、多様な体験をご用意。

学習のねらい

里山里海での体験を通じて、人と自然との共生について学ぶ

? 事前学習

- 珠州市がどのような地域課題の解決に取り組んでいるかを調べる
- ※ 珠州市におけるSDGsの取り組みに関する資料を事前に送付します

! 現地学習

- 能登SDGsラボのスタッフの協力のもと、様々な体験学習を実施
- 体験後全員で振り返り学習を実施

🔍 事後学習

- SDGsの考え方を、自分が住んでいる地域でどのように活かすことができるか考えてみる

AREA/能登

里山里海の暮らし・環境

石川県珠州市野々江町シの部15
TEL 0768-82-4688

プログラムデータ

- 開催期間/ 通年 ※ 冬季プログラムは応相談
- 参加料金/ 1人1体験3,850円
※ SDGs講習別途1人550円
- 受入人数/ 40名~200名

NPO法人 能登すずなり



奥能登の農村に泊まって学ぶ、持続可能な暮らしと里山保全

奥能登の山あい広がる春蘭の里は、「自然以外に何もない」ことを逆手にとり、集落をあげて農家民宿の運営に取り組んでいます。農家での民泊を通じて、昼は野菜の収穫や川遊びなど里山の暮らしを体験し、夜は囲炉裏端で心づくしの手料理を味わいながら、お父さんお母さんと語り合います。農家の方と生活を共にすることで、自然に寄り添う暮らし方や里山保全と農村の関係について学びます。



ここも注目!!

野菜の収穫や山菜・キノコ採りなどの農業体験のほか、薪割りや草履づくり・草木染など、様々な体験を用意しています。

学習のねらい

農村の暮らしを体感し、自然に寄り添う暮らし方と里山の保全について学ぶ

? 事前学習

- 地方における過疎高齢化や集落の現状について調べる
- 能登地域が世界農業遺産に認定されたことの意義について考えてみる

! 現地学習

- 入村式
- 春蘭の里の取り組みを紹介（セミナー）
- 農家での民泊体験と里山の暮らし体験
- 離村式

🔍 事後学習

- 里山の暮らしを未来につなぐために、自分たちができることを考えてみる
- 普段の生活を振り返り、環境やエネルギーの問題について考えてみる

AREA/能登

里山里海の暮らし・環境

一般社団法人 春蘭の里

石川県鳳珠郡能登町宮地1-2-1
(宮地交流宿泊所こぶし)
TEL 0768-76-0021

プログラムデータ

- 開催期間/ 通年
- 参加料金/ 1泊2食+体験13,200円
※体験のみは別途相談
- 受入人数/ 5名~350名



直して使い続けることでやさしい消費をお助け！ 輪島工房長屋内「なおしもん」

輪島塗は、「堅牢・優美」の特徴で知られており、100を超える工程を専門の職人が分業して仕上げています。また、修復を繰り返しながら何世代にも渡って長く使われています。本プログラムでは、輪島塗の修復工房「なおしもん」の職人との交流や、輪島塗の技法を使った箸づくり体験などを通じて、人や社会、地域に配慮した責任あるやさしい消費を考えます。



ここも注目!!

職人へのインタビューを通じて、「なおしもん」の成り立ちや修復のやりがい、抱えている課題などを学びます。

学習の
ねらい

昔ながらの「直して使う」技術に触れ、責任ある消費について学ぶ

? 事前学習

- 輪島塗の歴史や特徴について調べる（オンラインレクチャーも可能です）
- 身の回りで、壊れても直して使っているものがあるかを調べる

! 現地学習

- 「輪島キリコ会館」で輪島塗の実物に触れる
- 工房見学、職人へのインタビュー
- 輪島塗の技法（沈金）によるMy箸づくり体験

🔑 事後学習

- 直して使い続けることで得られるものが何かを考えてみる
- 輪島塗を次世代に継承するため、普段使いできる品物を考えてみる

AREA/能登

加賀百万石の歴史・文化

輪島工房長屋

石川県輪島市河井町4部66番地1
(輪島工房長屋)
TEL 0768-22-7100
(輪島キリコ会館)

プログラムデータ

- 開催期間/通年 ※水曜を除く
- 参加料金/中学生1,800円、高校生1,900円
- 受入人数/2名~40名
※20名ずつの入れ替え制



塩づくりを通じた、 能登島の限界集落存続の挑戦

美しい里山里海と人々の暮らしが共存する能登島。その東端に位置する長崎町は、約20軒しかない限界集落です。住民たちは、ここでの暮らしを継続するためにも、かつて行われていた海水を用いた塩づくりを復活させ、働く場の創出に挑戦しています。本プログラムでは、住民の方から地域の現状や塩づくりの取り組みについて話を聞き、実際に海水を煮詰めて塩を作る体験を通じて、里山里海の暮らしを未来につなげる方法を考えます。



ここも注目!!

能登の里山里海の恵みを結晶化させたうまみの強い「能登島の海塩」を、お土産としてプレゼントします。

学習のねらい 塩づくり体験や住民との語りを通じて、里山里海の暮らしを未来につなげる方法を考える

? 事前学習

- 食卓の塩がどのように作られているかを調べる
- 地方における過疎高齢化や限界集落の現状について調べる

! 現地学習

- 塩づくり体験（屋外で火を起し海水を煮詰める）
- 住民から、里山里海の暮らしぶりや塩づくりについての説明を聞く

🔍 事後学習

- 限界集落の高齢化や人との繋がりの衰退などの問題について、自分なりの解決策を考えてみる

AREA/能登

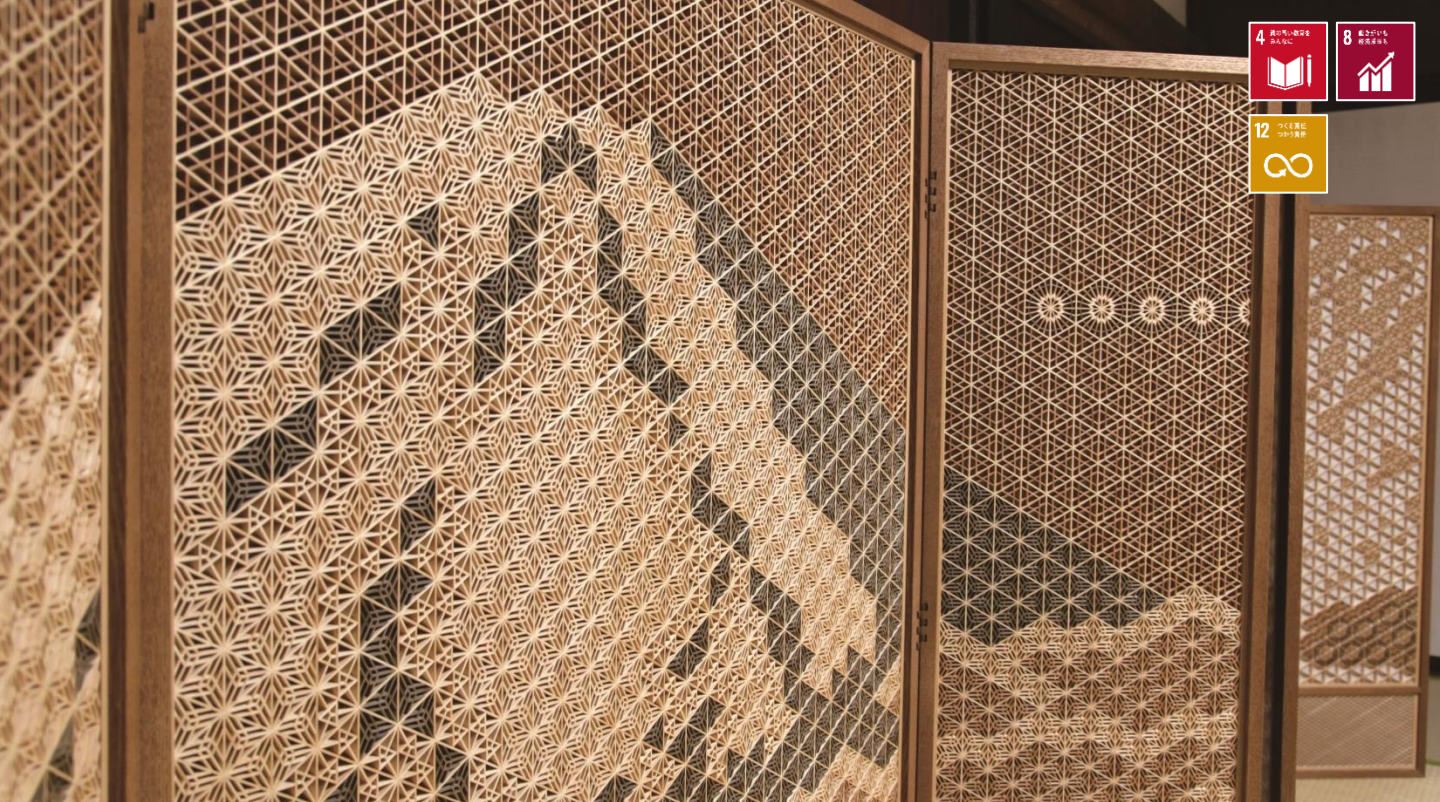
里山里海の暮らし・環境

能登島観光協会

石川県七尾市能登島町長崎町4-部43 (長崎漁港横)
TEL 0767-84-1113
(能登島観光協会)

プログラムデータ

- 開催期間/4月~11月
- 参加料金/1人1,980円
- 受入人数/20名~40名



伝統を今に受け継ぐ建具の町で、 次世代への技術継承を考える

1650年に尾張の指物師がこの地を訪れ、村人に技を教えたのが始まりという七尾市の田鶴浜建具。その技は現代まで連綿と受け継がれてきましたが、近年は生活様式の変化により、建具の需要も少なくなりつつあります。本プログラムでは、田鶴浜建具が用いられた寺院の見学、職人との交流や体験を通じて、現代における建具技術の継承について考えます。



ここも注目!!

細い木材を組み合わせて文様を作る「組子」は、田鶴浜建具の真骨頂。100種類以上の組み方があると言われていています。

学習の
ねらい

建具職人との交流を通じて、伝統的な技術の継承について学ぶ



事前学習

- 自分の家に、どのような建具があるかを調べる
- 自分の住んでいる地域の伝統工芸等の現状について調べる



現地学習

- 職人と一緒に、田鶴浜建具発祥を今に伝える寺院を見学
- 建具技術の継承のための取り組みを学ぶ（セミナー）
- 組子コースターづくり体験



事後学習

- 建具技術を次世代に継承するため、普段の生活に溶け込む組子製品を考えてみる
- 自分の住む地域の伝統工芸等を未来に継承していくための取り組みについて考えてみる

AREA/能登

加賀百万石の歴史・文化

和倉温泉観光協会

石川県七尾市和倉町2-13-1
TEL 0767-62-1555

プログラムデータ

- 開催期間/通年
- 参加料金/1人3,000円
- 受入人数/20名~100名



究極のオーガニック農産物で地域を活性化

羽咋市は、主要産業である農業を通じて移住者を呼び込み地域を元気にするため、農薬や肥料に頼らず自然の力で栽培する究極のオーガニック農法「自然栽培」により地域のブランド化を目指しています。本プログラムでは、自然栽培の実験農場の見学や野菜の収穫等の体験から、自然栽培と地域活性化の関係を学び、農村地域の持続的な社会づくりについて考えます。



ここも注目!!

農場での自然栽培体験は、春は田植えや野菜苗の定植、夏はニンジン収穫、秋は稲刈り・落花生の収穫など、季節によって変わります。

学習のねらい

自然栽培による地域のブランド化を通じて、移住者を呼び込もうとする農村地域の挑戦を学ぶ

? 事前学習

- 農業における栽培方法の違い（慣行栽培・有機栽培・自然栽培）について調べる
- 自分たちが暮らす地域で行われている農業（農産物、栽培方法、出荷先）について調べる

! 現地学習

- 自然栽培がなぜ地域を元気にすることにつながるのかを学ぶ（セミナー）
- 農場見学・自然栽培体験（田植え、野菜収穫、稲刈りなど）

🔍 事後学習

- 農業や肥料を販売するJAが、なぜそれらを使わない自然栽培を勧めるのかを考えてみる
- 自分たちの暮らす地域が抱える課題、地域活性化の取り組みについて考えてみる

AREA/能登

里山里海の暮らし・環境

はくい農業協同組合

石川県羽咋市太田町と105
TEL 0767-26-3339

プログラムデータ

- 開催期間/4月~12月
- 参加料金/1人2,700円
- 受入人数/10名~100名



千里浜（ちりはま）で学ぶ、砂浜保全と海洋環境問題

日本で唯一波打ち際を車で走行できる千里浜は、海岸浸食によって砂浜の幅が狭まり、近い将来車で走れなくなる危機に瀕しています。なぜ砂浜が削られていったのかを気候や環境の変化などの観点から理解し、砂浜を守るために一人ひとりができることを考えます。また、流れ着いた海洋ゴミの清掃を通じてその実態を学び、ゴミを使ったアート制作体験から環境問題や地域課題に対する当事者意識を養います。



ここも注目!!

グループごとにSDGs17のゴールから一つを選択し、そのゴールを海洋ゴミを使ってどのように表現するか考えながら作品を制作します。

学習のねらい

千里浜の海岸浸食・海洋ゴミ問題を学び、便利な生活が海に及ぼす影響を考える

? 事前学習

- 砂浜が浸食されて狭くなるとどのような問題が発生するか調べる
- 普段私たちがどのようなゴミをどれほど出しているか調べる

! 現地学習

- 千里浜の浸食と海洋ゴミ問題について話を聞く
- 海岸を清掃しながら、どんなゴミが流れ着いているか調べる
- 海洋ゴミを使って、SDGsを表現するアートを制作し発表する

🔍 事後学習

- 拾ったゴミの種類に応じた削減策を考えてみる
- 海洋ゴミ問題を周囲の人に身近に感じてもらうための方法を考える

AREA/能登

里山里海の暮らし・環境

能登千里浜レストハウス

石川県羽咋市千里浜町4-1
TEL 0767-22-2141

プログラムデータ

- 開催期間/通年
- 参加料金/～40名迄1人3,000円、41～80名1人2,000円
- 受入人数/10名～80名



ぶどうの森の「ラッシュプロジェクト」 ～美味しく学ぶSDGs～

金沢市北部 岩出町は、かつては豊かな水田地帯でしたが、現在では耕作放棄地が生まれ、獣害にも見舞われるようになってきました。そんなこの地に新たに誕生した「ラッシュ」とは、フランス語で「料理の一皿」を意味します。円形の農園では、農薬、除草剤、化学肥料を使わず野菜を育て、新しい自然の循環ができることを目指しています。地元のぶどう農園が実践するエコな農園経営を体験し、豊かな里山を未来へつなげていく取り組みについて学びます。



※写真はスイーツの一例です

ここも注目!!

ランチには、お菓子の製造工程で発生する端材を使用したエシカル商品「Hazico (ハジコ)」のスイーツをお付けします。

学習のねらい **エコな農園経営のヒミツを知り、人・自然・農業の新しいつながりと循環について学ぶ**

? 事前学習

- 「里山」とはどんなところが調べる
- 「エコな農業」とはどのようなものか想像してみる

! 現地学習

- ぶどうの森のエコな取り組みと「ラッシュプロジェクト」について学ぶ（セミナー）
- 農園体験（野菜の収穫など）
- 収穫した野菜やジビエを使用した食事（ランチ）

🔍 事後学習

- 自分たちの身近な場所で、人・自然・農業がどのようにつながっているか考えてみる

AREA/能登

里山里海の暮らし・環境

株式会社ぶどうの木

石川県金沢市岩出町ハ50-1
TEL 076-258-0001

プログラムデータ

- 開催期間 / 通年
- 参加料金 / ~40名迄1人2,500円
- 受入人数 / 30名~40名



金箔製造のワザとココロ ～体感型金箔総合ミュージアムで学ぶSDGs

金箔の国内生産量のうちおよそ99%を占める金沢では、江戸時代から始まった金箔製造の技術が今日に受け継がれています。

本プログラムでは、金箔の製造から販売までを一貫して手掛ける「箔一本店箔巧館」において、現代における箔作りを実演を交えながらご覧いただけます。また、スタッフの説明や体験を通じて、捨てる場所がないといわれる金箔製造の過程の中から、余った素材をどのように活用するのかを学んでいただけます。



ここも注目!!

箔貼り体験では、箔一オリジナルの「古代箔」を使用。独特の風合いが美しい、世界で1つのお箸が完成します。

学習のねらい

金箔の製造工程を見学し、貴重な資源をムダなく利用する精神を学ぶ

? 事前学習

- 「箔」とはどのようなものか、身近にある「箔」にどのようなものがあるか調べる
- なぜ金沢で金箔製造が盛んになったのか調べる
- 日本や世界での金の産出について調べる

! 現地学習

- 金箔の製造工程について実演を交えながら見学
- 金箔の切り廻し（金箔を正方形に断つ際に落とす部分）を使い箸作り体験
- 館内の展示パネルを見学し、箔一のSDGsについて学ぶ

🔑 事後学習

- 学校や自宅で不要となったものを再利用している事例を発表する
- 身近なもので、捨てるしまう部分を利用して逆に新たな価値を生み出すことができるか考えてみる

AREA/金沢

加賀百万石の歴史・文化

株式会社 箔一

石川県金沢市森戸2丁目1-1
(箔一本店箔巧館)
TEL 076-240-8911

プログラムデータ

- 開催期間/通年
- 参加料金/1人1,100円
- 受入人数/10名~50名 (2回転で100名)



里山集落 直江谷（なおえだに）で考える、持続可能な暮らし

現代の里山では、過疎高齢化と国産木材利用の低迷によって人と森の関係が希薄になり、森林が荒廃する傾向にあります。本プログラムでは、金沢市郊外の限界集落「直江谷」の森林を林業従事者のガイドと歩き、人が手を加えることで森が守られる仕組みを学びます。また、集落外の住民との里山体験ワークショップなど、里山の暮らしを未来に残すための取り組みの説明を聞き、持続可能な地域づくりについて考えます。



ここも注目!!

里山や森を散策した後は、直江谷のお米を使ったおにぎりとお味噌汁でお昼ごはん。もちりみずみずしいお米を味わいます。

学習のねらい

林業を通じた森林保護と地域活性化の取り組みから、持続可能な地域づくりを考える

? 事前学習

- 森が持つ機能や恩恵（水源のかん養・生態系の保全・人の心の癒しなど）について調べる
- 地方における過疎高齢化や限界集落の現状について調べる

! 現地学習

- ガイドと森林を歩きながら、森林整備について説明を聞く
- 集落外の住民を巻き込んだ地域活性化の取り組みについて説明を聞く
- 直江谷の米を使ったおにぎりを食べながら体験を振り返る

🔍 事後学習

- 都市と里山の生活を比較し、それぞれにあるものがないものを考えてみる
- 限界集落の維持・活性化の取り組みについて考えてみる

AREA/金沢

里山里海の暮らし・環境

株式会社 できる

石川県金沢市北方町ト38番地1
(直江谷会館)
TEL 076-207-7004
(株式会社 できる)

プログラムデータ

- 開催期間 / 4月～11月 ※土日祝を除く
- 参加料金 / 1人3,000円
- 受入人数 / 10名～40名



発酵食のまち・金沢市大野町で食育 まごはやさしい「こ」!?

ユネスコ無形文化遺産に登録され、世界に認められている「和食」に欠かせない存在が、醤油や味噌といった「発酵食品」です。本プログラムでは、醤油の五大産地の一つである金沢市大野町の老舗、ヤマト醤油味噌が運営する「糀パーク」でのガイドツアーや体験など、見て、感じて、楽しみながら醤油・味噌の魅力を学びます。さらに、発酵食品の観点から日本の食文化を持続可能なものとする取り組みについて考えます。



ここも注目!!

ヤマトの生味噌を使った自分だけの「みそぼーる」（即席味噌汁）作りも体験できます。

学習の
ねらい

醤油の産地で、発酵食品の魅力と食文化の持続可能性について学ぶ



事前学習

- 身のまわりの発酵食品にどんなものがあるか調べる
- なぜ発酵食品が昔から食生活に取り入れられているのかを考えてみる



現地学習

- 糀蔵（学習施設）で発酵食品について解説を受ける
- オリジナルみそぼーる（即席みそ汁）作り体験（お土産にできます）
- パーク内を自由見学



事後学習

- 発酵食品が私たちの体や生活にどのような影響を与えるのか考えてみる
- 「一汁一菜に一糀」のメニューを考え、家庭で実践してみる

AREA/金沢

加賀百万石の歴史・文化

株式会社 ヤマト醤油味噌

石川県金沢市大野町4丁目イ170
TEL 076-268-5289

プログラムデータ

- 開催期間/通年
- ※月曜・金曜の週2日のみ受入
- 参加料金/1人1,320円
- 受入人数/10名~20名 ※応相談



竹害をアートで解決！ ～放置竹林で行うアート制作プログラム～

竹は日本各地に広く分布し、昔から私たちの暮らしの中で利用されてきました。しかし、プラスチックなどの代替材が台頭するようになり、さらには担い手不足によって手入れできなくなった竹林が増えています。繁殖力の強い竹が広がることで、他の樹木の成長が阻害されたり土砂災害のリスクが高まるのが問題になっています。本プログラムでは、竹の有効活用をアートで見出し、新たな価値の創造による課題解決について学びます。



ここも注目!!

みんなで完成させたアート作品は、写真や動画を撮影して記念にプレゼント！旅の良い思い出になります。

学習の
ねらい

竹を使ったアート制作を通じて、放置林の解決方法について考える



事前学習

- 日本の放置林の問題について調べる
- 身の回りの竹製品について調べる



現地学習

- 放置竹林を伐採し、グループごとに竹アートを制作
- 活動の振り返り ※竹アートは、後日竹炭にして土壌改良に活用



事後学習

- 現代のライフスタイルにおける竹の新たな活用方法を考える
- 身の回りに捨てられているもので、視点を変えると利用できる素材がないか考えてみる

AREA/金沢

里山里海の暮らし・環境

kanazaWAZA研究所

石川県金沢市常磐町212-1
(石川県青少年総合研修センター)
TEL 090-2833-1468
(kanazaWAZA研究所)

プログラムデータ

- 開催期間/4月～10月
- 参加料金/1人5,000円
- 受入人数/10名～40名



もったいないから旅の思い出に ～九谷焼の廃材を使ったデコレーション体験～

九谷焼は、その華やかな魅力で多くの人を惹きつける一方、制作過程の中で少しでも傷や欠けが生じると商品にならず、産業廃棄物として捨てられてしまうのが現状です。本プログラムでは、廃棄される不良品を細かく砕きカラフルなフォトフレームとしてアップサイクルする体験を通じ、つくる責任とつかう責任について考えます。また、伝統工芸の継承について考える機会を提供します。



ここも注目!!

九谷焼の破片を埋め込んでいくオリジナルフォトフレーム作り。当日持ち帰り可能なので、旅の思い出を風化させません!

学習のねらい 九谷焼の廃材を利用した創作体験を通じ、つくる責任とつかう責任について考える

? 事前学習

- 廃棄される不要なものを再利用することによって、新たな価値が創造されている事例がないか調べる

! 現地学習

- 九谷焼の歴史や技法を学ぶ
- 九谷焼の廃材を利用したフォトフレームを制作
- 九谷焼の器でお茶をいただき、伝統工芸の継承について学ぶ（伝統工芸SDGsセミナー）

🔑 事後学習

- 「つくる責任、つかう責任」という視点から、伝統工芸品と身の回りの大量生産されている製品の違いについて考えてみる

AREA/金沢

加賀百万石の歴史・文化

金沢九谷焼 片岡光山堂

石川県金沢市兼六町2-1
TEL 076-221-1291

プログラムデータ

- 開催期間/ 通年 ※水曜を除く
- 参加料金/ 1人1,500円
※500円分のお買い物クーポン付き
- 受入人数/ 4名～20名



名園の美しさを未来に継承 ～兼六園で学ぶSDGs～

兼六園は、歴代の加賀藩主により長い年月をかけて形づくられた日本を代表する大名庭園であり、年間を通じて多くの観光客が訪れます。本プログラムでは、専門ガイドと一緒に学習シートを用いて園内を巡り、庭園美を演出する曲水（園内を曲がりくねって流れる小川）や冬の風物詩「雪吊り」などについてSDGsとの繋がりを考察し、名園の美しさがどのように継承されていくかを学びます。



ここも注目!!

「雪吊り」は、北陸特有の重い雪から木を守るため、縄で枝を吊る保護手法で、専属庭師を中心に約500名で作業を行います。

学習のねらい

兼六園の美の秘密を紐解き、名園の未来への継承について学ぶ

? 事前学習

- 兼六園の特徴を、各地の日本庭園と比較してまとめる
- 庭園を維持・管理する仕事にどのようなものがあるか調べる

! 現地学習

- 学習シートを用いて兼六園の歴史や保全活動、SDGsとの関係について学ぶ（ガイドツアー）
- 茶店でお抹茶とお菓子をいただきながらツアーで学んだことを発表

🔑 事後学習

- 身近な都市公園を題材に、人の営みと自然の営みのバランスについて考えてみる

AREA/金沢

加賀百万石の歴史・文化

協同組合 兼六園観光協会

石川県金沢市兼六町1
TEL 076-221-6453

プログラムデータ

- 開催期間/通年
- 参加料金/1人1,000円（別途ガイド料～20名迄10,000円、40名迄20,000円）、ほか入園料
- 受入人数/1名～40名 ※1グループ20名



創業100年の老舗工房で、 加賀友禅の歴史と今を体感！

金沢では今でも着物を身に付ける機会が多く、訪れる観光客も着物でのまち歩きを楽しんでいます。この地に受け継がれる加賀友禅は、華やかな色づかいと絵画のように美しい模様が特徴です。本プログラムでは、ひがし茶屋街からほど近い加賀友禅の工房を訪問し、友禅の歴史や商品開発の取り組みを学ぶとともに、加賀友禅の技法に触れることを通じて、伝統文化を持続可能なものとするための取り組みについて考えます。



ここも注目!!

友禅作家弟子入り体験では、生徒自身が考案したデザインで、実際に職人さんが使う染料や筆を使って彩色体験ができます。

学習の
ねらい

加賀友禅の工房を訪問し、伝統文化の持続可能性について学ぶ



事前学習

- 両親や祖父母などから、着物について話を聞く（着物を持っているか、どんなときに着るか、着物のイメージなど）



現地学習

- 加賀友禅の昔と今、未来に向けた活動について話を聞く
- 生徒自身が考えたデザインを彩色し、アートパネルを制作（友禅作家弟子入り体験）



事後学習

- 加賀友禅を身に付けることの意義について考える
- 現代の生活で、友禅の技やデザインを取り入れられる製品があるか考えてみる

AREA/金沢

加賀百万石の歴史・文化

有限会社 金丸染工

石川県金沢市材木町29-4
TEL 076-221-2262

プログラムデータ

- 開催期間/ 通年 ※土日祝を除く
- 参加料金/ 1人2,800円
- 受入人数/ 4名~15名
※午前・午後1階ずつ受入



廃線をたどり、 地方鉄道が抱える課題と存在意義について考える

金沢市と白山市を結ぶ北陸鉄道石川線は、マイカーシフトや人口減少等により利用者数が低迷し、一部が廃線になっています。本プログラムでは、残った路線を持続させるための様々な集客策を実際に体験するとともに、廃線跡周辺をガイドと散策して、廃線が人々の営みに与えた影響について学びます。また、持続可能な社会を作るうえでの地方鉄道の存在意義を考えます。



ここも注目!!

車両工場や洗車機など、普段立ち入ることのできない鉄道のバックヤードを見学できます。鉄カードやシールのおみやげ付き!

学習の
ねらい

地方鉄道存続のための取り組みを体験し、廃線が人々の生活に及ぼす影響を考える

? 事前学習

- 身の回りで利用者が少ない公共交通機関がないか調べる
- 公共交通機関がなくなると人々の生活がどのような影響を受けるか考えてみる

! 現地学習

- 特別な電車体験（乗車したまま車両工場見学・洗車機通過）や車掌の解説を聞く
- 廃線跡に沿ってガイドと街を歩き、住民から廃線前後の生活について話を聞く

🔍 事後学習

- 廃線跡を歩いた感想を共有し、地方鉄道の存在意義について話し合う
- 地方鉄道を維持していくためには、どんな取り組みができるか考えてみる

AREA/加賀

その他

白山市観光連盟

石川県白山市鶴来本町4丁目二
(北陸鉄道鶴来駅)
TEL 076-259-5893
(白山市観光連盟)

プログラムデータ

- 開催期間/4月~12月中旬
- 参加料金/1グループ(約20名) 22,000円
- 受入人数/10名~40名



一里野高原でSDGsを実践！ ～自然と向き合う持続可能な未来～

白山ユネスコエコパーク※に位置する宿泊施設「ろあん」は、自然と人間社会との共生を目指し、再生エネルギーの活用や森林整備など様々なSDGsに取り組んでいます。本プログラムでは、農作業や林業・養蜂、さらにはジビエ料理として野生動物の命をいただく体験を通じ、自然の恵みを次世代に引き継ぐための取り組みを学びます。
※豊かな生態系を有し、地域の自然資源を活用した持続可能な経済活動を進めるモデル地域



ここも注目!!

害獣として捕獲した野生動物を廃棄するのではなくジビエ料理としていただくことで、命の尊さを実感します。

学習のねらい

山ろくでの体験を通じて、自然の恵みと直面する課題について考える

? 事前学習

- 日本の農業や林業の担い手不足問題について調べる
- 山村における鳥獣害問題とその対策について調べる

! 現地学習

- 一里野高原で実践しているSDGsの取り組みを聞く
- 自然と触れ合う体験プログラム（田植え、稲刈り、林業、養蜂等）
- 地元の漁師が獲った鹿や猪をジビエ料理として味わう

🔍 事後学習

- 体験から得た気づきを普段の生活にどのように活かせるかを考えてみる
- 自然との関わりを楽しみながら、環境保全や循環型社会を構築する方法について考えてみる

AREA/加賀 里山里海の暮らし・環境

一里野高原ホテルろあん

石川県白山市尾添子70-4
TEL 076-256-7141

プログラムデータ

- 開催期間/4月～11月
- 参加料金/日帰り体験（昼食付き）1人5,500円、1泊2食付き9,500円～
- 受入人数/10名～100名



山村の暮らしの知恵 わら細工に触れ、「つかう責任」について考える

稲を刈り取ったあとに残る「わら」は、かつては縄や履物など生活必需品の材料として山村の暮らしを支えていました。わらで作った道具は、使い古したら土に戻し、肥料となって作物の育成を助けます。本プログラムでは、循環型のエコな素材で道具を作るという体験を通して、自分たちが普段使っている品物がどんな素材からできているかを意識することで、人や社会、環境に配慮した消費行動について考えます。



ここも注目!!

地元スタッフの指導の下、わらを編んで鍋つかみを制作します。

学習のねらい わら細工体験を通じて“作って使って自然に返す”サイクルを理解し、エシカル消費を考える

? 事前学習

- 山村の昔の暮らしがどのようなものだったのか調べる
- わらでどんなものが作られてきたか調べる

! 現地学習

- 白山ろく民俗資料館の古民家を見学し、先人の生活の知恵について説明を聞く
- わら細工「鍋つかみ」の制作体験
- ガイドと豪雪地帯の街並みを歩き、雪対策や水利用の工夫を学ぶ

🔍 事後学習

- 昔の生活の知恵を、今の自分たちの生活に活かすことができるか考えてみる
- 「わら」のような土に還すことができる素材を調べ、どうしたら普及できるか考えてみる

AREA/加賀

里山里海の暮らし・環境

白山市観光連盟

石川県白山市白峰リ30
(石川県立白山ろく民俗資料館)
TEL 076-259-5893
(白山市観光連盟)

プログラムデータ

- 開催期間/4月~11月
- 参加料金/1グループ(35名迄) 78,000円
※入館料・体験・街歩きガイド付き
- 受入人数/5名~35名



動物園で学ぶSDGs ～トキやライチョウに出会えるエコ動物園～

動物園は、単なるレジャー施設から、社会教育施設としての役割が重視されるようになってきました。いしかわ動物園でも、動物の繁殖や野生動物の保護活動に貢献し、動物がのびのびと暮らせる展示方法や、環境負荷が小さくなるような運営を行っています。本プログラムでは、飼育員と一緒に園内を見学し、生徒自身が動物園の役割や動物福祉、エコな取り組みを発見・理解し、気候変動が生態系へ与える影響を考えます。



ここも注目!!

トキ・ライチョウ保全の取り組みなど、学習内容に関しては希望に沿ってアレンジ可能です。

学習のねらい

動物園の担う役割やエコな取り組みを理解し、気候変動の生態系への影響を考える

? 事前学習

- 動物を鑑賞する以外の動物園の役割について考える
- 動物園が「陸の豊かさを守る」という目標達成にどのように関わっているかについて考える

! 現地学習

- 学習シートを用いて園内を見学（前半）
- 動物学習センターで、いしかわ動物園の様々な役割やエコな取り組みについて説明を聞く
- 動物学習センターで学んだことを検証しながら園内を飼育員と見学（後半）

🔍 事後学習

- 地元の動物園に出かけて、いしかわ動物園との共通点や違いをまとめてみる

AREA/加賀

里山里海の暮らし・環境

いしかわ動物園 企画教育係

石川県能美市徳山町600
TEL 0761-51-8500

プログラムデータ

- 開催期間/通年
- ※土日祝と4月下旬～5月・10月は受入不可
- 参加料金/小・中学生410円、高校生840円
- 受入人数/10名～40名



新たな里山再生のモデル「木場瀧公園東園地」で、SDGsを体系的に学ぶ

2023年春、“新たな里山再生のモデル”をコンセプトに、再生可能エネルギーを活用した「木場瀧公園東園地」がオープンしました。園内では、再生資源や自然エネルギーを活用してトマトなどの野菜を栽培し、収穫体験などを通じて、見て触れて感じながら自然エネルギーの利活用について学びます。また園内の里山林では、間伐・薪割り体験や生き物調査などの体験学習プログラムもあり、里山の再生や生物多様性についても学べます。



ここも注目!!

農業体験ハウスで収穫したトマトなどの野菜を使った、スムージーも提供しています。

学習のねらい 里山再生の体験活動を通じて、生物多様性や再生可能エネルギーの利活用について学ぶ

? 事前学習

- 里山が持つ環境や生物への役割について考える
- 再生可能エネルギーにはどのようなものがあるかを調べてみる

! 現地学習

- 新たな里山再生や再生可能エネルギーについての説明を聞く
- 各種体験プログラム（里山の生き物調査、間伐材を活用した薪割り体験など）
- 学んだ内容をグループで発表

🔍 事後学習

- 里山の環境維持にとって動植物が果たす役割について考えてみる
- どうすれば再生可能エネルギーがもっと普及するかを考えてみる

AREA/加賀

里山里海の暮らし・環境

木場瀧公園東園地指定管理者
(株) 岸グリーンサービス

石川県小松市三谷町タ120番
(木場瀧公園東園地)
TEL 0761-43-1105

プログラムデータ

- 開催期間/ 通年 ※年末年始を除く
- 参加料金/ 無料~1人2,000円
- 受入人数/ 10名~120名程度



SDGsで繋がる車の過去と未来 ～展示台数日本一の自動車博物館で学ぶSDGs～

日本自動車博物館は、国内で活躍してきた車を中心に常時約500台が展示され、自動車の今日までの進化と歴史を辿ることができます。本プログラムでは、黎明期の自動車から最新の電気自動車・水素燃料電池車まで、実車の見学や乗車体験を通じて、自動車の技術革新や日本の基幹産業である自動車産業の発展の歴史を学び、私たちと車の未来や持続可能な産業のあり方について考えます。



ここも注目!!

歴代の「日産スカイライン」のボンネット内部を見れば、燃費性能など技術の進歩がわかります。

学習のねらい

自動車の歴史を紐解きながら、人と車との未来像について考える

? 事前学習

- 日本で販売されている自動車のメーカーを調べ、それぞれの特徴をまとめる
- 裾野が広い自動車産業にはどのような職種があるか調べてみる

! 現地学習

- 見学しながら自動車の構造の変化を学ぶ（ガイドツアー）
- 自動車のクリーン技術の歴史や現状について説明を聞く
- 館内を自由に見学

🔍 事後学習

- 今後の自動車業界がどのように変わっていくのか想像してみる
- 自動車の進化に伴い、私たちの生活がどのように変化していくか考えてみる

AREA/加賀

その他

日本自動車博物館

石川県小松市ニツ梨町一貫山40
TEL 0761-43-4343

プログラムデータ

- 開催期間/通年 ※水曜を除く
- 参加料金/中学生500円、高校生1,000円
- 受入人数/15名～40名



「日本一の富豪村」と呼ばれたまちで、北前船がもたらした地域の発展について学ぶ

藩政期から明治時代にかけて、主に日本海を舞台に活躍した北前船。加賀市橋立は北前船で巨万の財を築いた船主が多く、かつては「日本一の富豪村」とも呼ばれました。各地に様々な品物や文化を運んだ北前船ですが、近代化の波にのまれる形で、明治末期にはその役割を終え歴史の表舞台から消え去りました。本プログラムでは、地域の発展に大きく貢献した北前船の繁栄と衰退について学び、社会や経済に目を向ける機会を提供します。



ここも注目!!

館内には、航海に使われた道具や船だんす・船絵馬などを数多く展示。“動く総合商社”と呼ばれた北前船の功績を知ることができます。

学習のねらい

北前船の栄枯盛衰から、社会と経済活動の変化について考える

? 事前学習

- なぜ北前船の航路が発展したかについて調べる
- 北前船の航路や運んでいたもの（食材・工芸品・文化など）について調べる

! 現地学習

- 北前船資料館にて北前船の果たした役割について学ぶ
- 北前船によって発展した橋立の街をガイドとともに巡る
- 北前船を通じた地域の持続可能性についてのセミナーを聞く

🔑 事後学習

- 隆盛を極めた北前船がなぜ衰退していったのか、当時の社会情勢の変化から考えてみる
- 北前船が地域にもたらした恩恵についてまとめる

AREA/加賀

加賀百万石の歴史・文化

加賀市観光交流課

石川県加賀市橋立町イ乙1-1
(北前船の里資料館)
TEL 0761-72-7900
(加賀市観光交流課)

プログラムデータ

- 開催期間/通年
- 参加料金/2,000円
- 受入人数/5名~40名



「九谷焼」の未来への継承 ～担い手の働きがいと女性作家の活躍～

日本を代表する色絵磁器「九谷焼」は、完成までに長い時間と労力がかかる美術工芸品がある一方、低価格でポップなデザインの日常使いしやすい食器もあり、様々なニーズに応じた商品を作ることで、今日まで続いてきました。本プログラムでは、九谷焼の歴史や担い手に焦点を当てることで、九谷焼がどのように現在へと継承されてきたかや、未来への継承をSDGsの観点から考えます。



こども注目!!

本物の九谷焼を鑑賞し歴史に触れてから絵付け体験することで、職人の高い技術を体感することができます。

学習のねらい

九谷焼の歴史を辿り、伝統産業の担い手の確保・育成について考える

? 事前学習

- 自分たちの住んでいる地域にある伝統工芸品について調べてみる
- 職業としての伝統工芸職人について調べる(収入、働き方、どういったらなるのか等)

! 現地学習

- 石川県九谷焼美術館にて、ガイドの案内のもと九谷焼の歴史を学ぶ
- 九谷焼とSDGs(後継者育成・女性活躍等)についてセミナーを聞く
- 九谷焼の絵付け体験

🔑 事後学習

- 伝統工芸を未来に継承していく意義について考えてみる
- 自分たちの住む地域の伝統工芸品を身近に感じてもらうためにどうしたらよいか考えてみる

AREA/加賀

加賀百万石の歴史・文化

加賀市観光交流課

石川県加賀市大聖寺地方町1-10-13
(石川県九谷焼美術館)
TEL 0761-72-7900
(加賀市観光交流課)

プログラムデータ

- 開催期間/通年 ※月曜を除く
- 参加料金/1人1,650円
- 受入人数/5名~40名

Have a nice trip!



(公社)石川県観光連盟
石川県観光戦略推進部誘客戦略課
tel.076-225-1537

本誌に掲載されている各プログラムの詳細情報シートは、下記Web
サイトURL又は右記QRコードよりダウンロードできます。ぜひ活用下さい。
ほっと石川旅ねっと 旅先旅行ホームページ
<https://www.hot-ishikawa.jp/business>



発行年月 令和4年11月